

平成31年度予算見積調書

課室名：義務教育指導課

担当名：教育指導担当

内線：6788

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|-------------------|------|---|-----|-------|-----------------------|--------------|--------|
| B68 | 次代に語り継がれるレガシー創出事業 | | 一般会計 | 教育費 | 教育総務費 | 教育連絡調整費 | 指導内容研究推進費 | |
| 事業期間 | 平成29年度～平成31年度 | 根拠法令 | 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条 | | | 宣言項目 | 06 次代を担う人財育成 | |
| | | | | | 分野施策 | 030620 確かな学力と自立する力の育成 | | |
| 1 事業概要 | | | 5 事業説明 | | | | | |
| <p>本県は、ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピックの競技開催地であるとともに、キャンプ候補地、練習候補地としても見込まれている。ラグビーワールドカップ及びオリンピック・パラリンピックは、子供たちが成長し、生涯にわたる「かけがえのない財産」をつくる絶好の機会であるため、競技種目や参加国、我が国の伝統・文化についての理解を深める教育プログラムの開発をし、各小・中学校へ周知し、学校や地域の実態に応じて、特色ある教育プログラムを展開する。</p> <p>(1) 次代に語り継がれるレガシー創出事業 618千円</p> | | | <p>(1) 事業内容 教育プログラムを各小・中学校へ普及させる。 618千円</p> <p>(2) 事業計画 教育プログラムの普及 平成30年度研究校で開発したプログラムを各小・中学校へ周知し、学校や地域の実態に応じて、特色ある教育プログラムを展開する。</p> <p>(3) 事業効果 子供たちが大人になっても学び得たことを語り継ぐ意識が高まる。</p> | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円 | | | | | | | | |
| 予算額 | | | 財 源 内 訳 | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| 決定額 | 618 | | | | | | 618 | △642 |
| 前年額 | 1,260 | | | | | | 1,260 | |